



天白こじょう会だより

115号 2025/11



発行 / 天白こじょう会
名古屋市鯉城学園

項 目	タ イ ト ル	投 稿 者	頁
表 紙	バードカービング（ツグミ・スズメ）	岡野 勤	1
目 次	ー	ー	2
会長挨拶	「みんなの作品展」を終えて	坪井 徹	3
役員会等 報告	役員会等報告（6月～9月）	若原 高生	3～6
活動報告	第24回「みんなの作品展」を終えて	新田 元廣	6
	★みんなの作品展「出展作品一覧」 ～ 写真撮影・編集	青山 博美 窪木 英心	7～14
	天白生涯学習センターまつりに参加して ～ 太極拳同好会 ～	馬場 興樹	15
	楽しむことから始めるフレイル予防 ～ ペーパークイリングに参加して～	伊藤 初枝	16
	バス旅行『忍びの里の文化と伝統工芸を訪ねて』	加藤 眞知子	17
	天白区クリーンウォーキングに参加して	大槻 繁	18
	薔薇薫る鶴舞公園にて ～ 鶴舞公園クリーンキャンペーンに参加して～	白木 晴美	18～19
	「こころの絆創膏」配布活動に参加して	永井 信介	19
	令和7年度第一回御幸山ブロック会を開催して	佐々山 浩将	20
	南天白ブロック会に参加して	岡野 勤	20～21
	久方ブロック会食会に参加して	間瀬 芳枝	21
	平針ブロック会だより	西尾 克己	22
行事予定表	11月～3月	青山 博美	23
巻 末	編集後記、編集スタッフ	事 務 局	24

会長挨拶

「みんなの作品展」を終えて

34 期 国際 A 坪井 徹

本会の一大イベント「みんなの作品展」を、9月末に無事成功裏に終えることができました。これもひとえに、丹精込めて仕上げた作品を出展いただいた皆さまと、この何か月か作品展の企画と準備にご尽力いただいた皆さま方のお陰であり、ここに厚く御礼を申し上げます。

今年の作品総数は、会員数の減少にも拘わらず昨年を上回りました。中でも特筆すべきは 38 期岡野さんの「バードカービング」や水野ますみさんの「トールペイント」及び 34 期若原さんの「手作り釣り竿」など、いずれも玄人はだしの力作で、我々の作品展では新境地とも言える斬新なものでした。

また体験活動関連の作品数は、昨年より更に増えました。これは体験活動が、みんなと一緒に楽しく作品作りに取り組み、また作品展などを通してその思い出を共にできることなどから、今や会の活動としてすっかり定着してきた結果だと思います。

特に作品数の増加については、37、38 期直近2年間の新入会員が多いことと参加率が高いことによる効果が大きく、その活躍振りは目を見張るものがありました。大変ありがたいと思うと同時に、来年は卒業予定の 39 期の皆さんも加わって更に大きな環となることを期待しています。

「みんなの作品展」は「天白生涯学習センターまつり」との共催行事です。ロビー発表として本会の太極拳同好会とカラオケ同好会も加わり、ご来場の皆さまと大いに盛り上がりました。今年の入場者数は昨年より1割以上増えましたが、これは「センターまつり」にお越しの皆さん連れのご家族が本会の展示室にも立ち寄ってくれるなど、正に共催の効果が出たものと考えています。

ご来場いただいた皆さまと関係者の皆さま、大変お疲れさまでした。この後も様々な定例行事が続きます。多くの皆さまにご参加いただき、みんなと一緒に楽しみたいと思いますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。



役員会等報告（6月～9月）

34 期 地域 B 若原 高生

役員会 6月7日(土) 天白在宅サービスセンター 20名出席

会 長：先月の BBQ の取り組み方、即ち昨年の反省を生かして食材を一部持ち込みに変えたこと、会費を安価にできたこと、席をクジ引きにし普段話さない人と会話が進んだことなど、新しい試みにトライされたことは素晴らしいことでした。結果も参加者は 10 名増え、新入会員を始め参加者全員に楽しんでもらって大変良かったと思います。



鯨城会：＊R3～7年の会員数の推移は、R4、5年のコロナ禍により大幅減を経て、R6年は+1%、R7年は△2%と最近は安定してきた。

＊16区フェスの実行委員長に若原副会長が、OB文化祭幹事に後藤さんが任命された。

学 園：＊39期地域ミーティングが6/13 AM、在宅サービスセンターにて開催された。

天白在校生 35 名に対し 15 名が参加。本会の対応者は 8 名。

総務 G：＊16区フェスは 10/24(金)9:30～ 東スポーツセンターにて開催予定。

競技は前年同様 4 種目（クイズ・ボッチャ・玉送り・玉入れ）。

広報 G：＊こじょう会だより 114 号編集会議を開催中（6/2、9、16 の 3 回）。

行事 G：＊5/22「新入会員歓迎 BBQ 大会」を実施し、40 名参加。

ボラ G：＊5/26「社会奉仕活動担当者会議」で R6 年度活動集計結果が報告された。

天白は 784 回・人で 16 区中 6 位。

＊施設訪問を 5/15「ほほえみ」、5/13「あしたの丘」にて実施した。

拡大役員会 7月12日(土) 天白在宅サービスセンター 41 名出席

会 長：今年の梅雨入りは例年より遅く、また 2 週間程度早く明けました。いよいよ猛暑、酷暑の夏を迎えますが、各自体調管理に努め、この暑さを乗り切っていきましょう。今日は特別議題として「情報伝達方法の見直し」を予定しています。今後の本会のあるべき姿、ありたい姿について忌憚のない意見をお願いします。

鯨城会：＊こじょう会だより発刊に対する補助金 25,000 円を請求。

総務 G：＊16区フェスの参加申込の締切りは、8 月度役員会（8/9）です。

「応援合戦」には参加する（37 期女性陣と水本さん主体）。

広報 G：＊こじょう会だより 114 号の発刊及び 115 号の投稿依頼。

＊HP お知らせ欄に「後藤さんの中日新聞への投稿記事」「ボッチャ同好会の発足」を掲載。

行事 G：＊6/11「ペーパークイリングを楽しもう」を実施し、36 名参加。

＊7/2 バス旅行「忍びの里の文化と伝統工芸を訪ねて」を実施し、40 名参加。

＊みんなの作品展は 9/27～28 生涯学習センターとの共催で開催予定。

ペーパークイリング及び伊賀組ひも体験の作品を募集します。

ボラ G：＊6/8 「天白区クリーンウオーキング」を実施し、26 名が参加。

＊6/21「鶴舞公園クリーンキャンペーン」を実施し、12 名が参加。

＊施設訪問を 6/17、7/9 「ほほえみ」、6/1、7/1 「あしたの丘」にて実施。

＊9/17 「こころの絆創膏（地下鉄伏見駅）」を実施予定。

緑 道：＊天白川緑道清掃活動などが、昨年度に引続き「名古屋市安心・安全・快適まちづくり活動」に認定され、補助金 42,000 円の交付が決定。

ブロック会：＊御幸山(佐々山会長)… 6/12「木曽路」で懇親会を開催し、11 名参加。

＊南天白(杉山会長) … 6/13「志ツ重」で懇親会を開催し、13 名参加。

<新入会員勧誘のパワーポイント（PP）紹介>

＊PP は新入会員勧誘用に作成したもので、正確性より分かり易い表現を優先した。

<情報伝達方法の見直しに関するフリーディスカッション>

＊全ブロック長から実情報告がなされ、全体的には以下のように集約された。

- ・連絡委員制度は現状特に大きな問題はないと認められる。但し、一部のブロックや学区では、会員数の減少と高齢化により、制度の維持に苦労している。
- ・既にLINEを活用しているブロックもあるが、緊急性は低いものの、今後のツールとして検討を進める必要がある。

役員会 8月9日(土) 天白在宅サービスセンター 22名出席

会 長：最近の天候は異常で、気温が体温を超え 40℃にせまるような危険な日が続いています。8月は会は小休止で、この間に英気を養って、9月からの「みんなの作品展」を含め色々なイベントに備えましょう。

鯨城会：＊グランドゴルフ交歓会は 10/22 庄内緑地公園にて開催予定。

＊16区フェスの弁当は昨年同様 1,000 円。事務局には 9/8 に、競技参加者数(保険申請上)と弁当数を最終報告する。

＊9/8 実行委員会には西尾さん(ボッチャ審判員)と伊藤雅子さん(ボッチャ係員)に出席要請が来ている。両者共に了承済み。

広報 G：＊こじょう会だより 114 号を HP に掲載した。

行事 G：＊8/9、9/6 に「みんなの作品展担当者会議」を開催。

…みんなの作品展はオール天白こじょう会で取組むので、ご協力をよろしく!!

＊行事予定は、11 月「関ヶ原古戦場巡り」、12 月「大須演芸場寄席鑑賞」

ボラ G：＊施設訪問を 8/5 「ほほえみ」、8/5 「あしたの丘」にて実施した。

ブロック会：＊平針…7/27 講演(22 期 三高さん)と懇親会(浜木綿)を実施予定。

役員会 9月6日 天白在宅サービスセンター 25名出席

会 長：毎年夏場と冬場に流行の傾向がある新型コロナが、今年は今も勢いが続いています。基礎疾患や持病をお持ちの方はご用心ください。今月末には当会にとって最重要な行事の一つ「みんなの作品展」が予定されています。名前の通り、みんなで力を合わせて作り上げていきましょう。

鯨城会：＊OB 文化祭は R8.3/5 に開催予定で、12 クラブが参加見込み。

＊HP は積極的に活用している区から、改善提案がなされている。天白も今後、ツールとして活用法を検討する。

学 園：＊40 期生(歴文 B) 地域ミーティング…11/14AM 「区こじょう会の紹介」

＊39 期生(天白在住者) 地域ミーティング…11/28PM 「グループワーク」

総務 G：＊16 区フェスの参加人数は 42 名(昨年度 38 名)の見込み。

広報 G：＊こじょう会だより 115 号の編集会議の開催予定(10/13、20、27)

行事 G：＊11 月行事「関ヶ原古戦場巡り」…11/12 集合 9:00、参加費 1,000 円。

＊12 月行事「大須演芸場寄席鑑賞」…12/2 集合 10:10、参加費 2,600 円。

＊みんなの作品展の 9/1 現在の出展申込み数は全体で 102 点。

＊9/26 の準備は、9:30 関係者集合、10:00 作品受付け開始。

ボラ G：＊10/26 「天白区民まつり」…駐輪場整理・ごみ分別指導等（最低 15 名必要）。

翌日 10/27 には後片づけを実施。

ブロック長：＊久方（小島会長）…9/23 に懇親会（桃園亭）を開催予定。

＜今後の情報伝達方法の検討（会長から）＞

＊現行の連絡委員制度は「特に大きな問題はないものの、将来的には電子ツールを使った連絡方法との併用がベターであり、その具体的なツールは HP と LINE が有力と考えられる。

＊その内 LINE については、現時点で 7 ブロック中 3 ブロック（御幸山・原・平針で全会員の半分程度）で運用され、その参加率は平均 80%である…他のブロックも前向きに検討をお願いしたい。

第 24 回「みんなの作品展」を終えて

31 期 生活 B 新田 元廣

第 24 回 天白こじょう会「みんなの作品展」が、天白生涯学習センター視聴覚室にて 9 月 27 日(土)～28 日(日)にセンターまつりとの共催で開催されました。26 日の準備を含め、沢山の皆様のご協力を頂きありがとうございました。

作品の出展数は、全体で昨年 116 点に対し 133 点でした。うち一般部門は 58 点に対して 69 点、体験部門は 58 点に対して 64 点と、すべて昨を上回る出展数でした。出展されましたすべての皆様に感謝申し上げます。傑作揃いの中であって体験作品が展示会場を華やかにしてくれました。

入場者数も 2 日間で昨年の 362 人を上回る 421 人でした。内訳は一般者様 301 人、鯉城会・学園関係者様 37 人、天白こじょう会 83 人でした。

太極拳同好会とカラオケ同好会のロビー出演も沢山の観客で賑わいました。全体の入場者数増の要因になったかと思います。

2 つの同好会の皆さんお疲れさまでした。また、市川さんをはじめ「センターまつり」実行委員の皆さんお疲れさまでした。

今年の取り組みをしっかりと総括し、来年に繋げていきたいと思えます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

（尚、この作品展の『みんなの』は、前行事リーダーの 31 期 市川さんが熱い想いを込めて命名したものです。）



＜書 道＞



かな①



かな②

谷口 綾子



楊准表記（ようわいひょうき）

渡邊 れい子

＜絵 画＞



少女

矢島 すみ江



ボタン



郡華花

栗山 憲夫



役目を終えた荷馬車の今
野々山 淑子



花を摘む娘（模写）
加藤 さち子



初めての組みひも
北條 道子



椿の花と小鳥
川島 英良(パソコンペイント)



藤の花



桜色
夏目 祝子



オオハシモズ

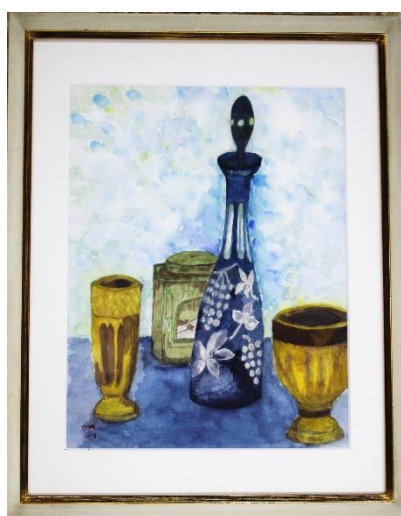


コブハクチョウ

岡野 勤



森の中に秋
濱口 美代子



涼しげなガラスボトル

戸谷 和代



紫陽花 切花



燃える秋
間瀬 芳枝



バリ島祈りの朝 うつぼかずら
稲垣 比佐代



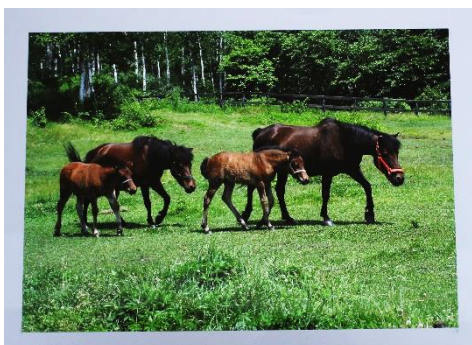
モーブの花々

アンティークローズ

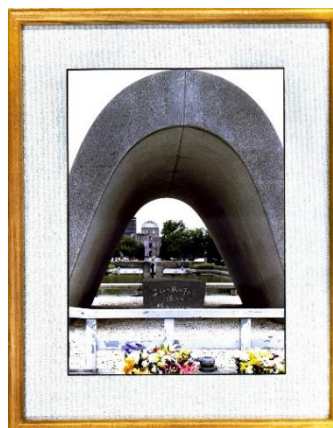
水野 ますみ
(トールペイント・5点)
ブラックガーデン 花の園 レースの花園



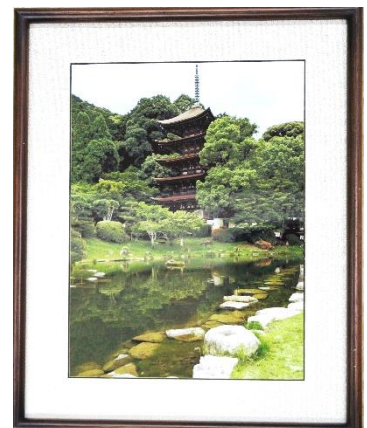
<写真>



なかよし
丹羽 美佐子



広島原爆慰霊碑



瑠璃光寺五重塔
小島 明



わき上がる木々の緑
市川 正信



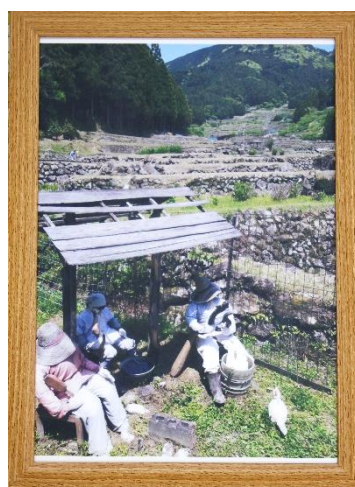
小原の四季桜



たそがれるケリ
西谷 孝一



ダイヤモンド富士



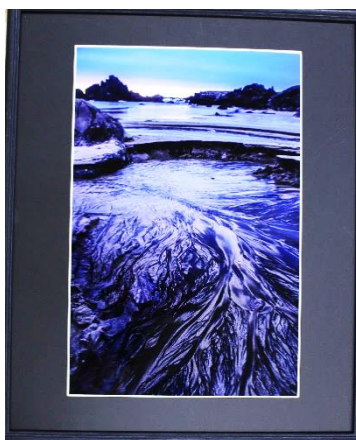
農作業の合間に
石谷 清和



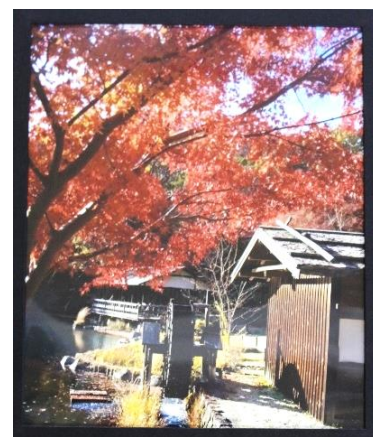
♪○○○○○の花がー



秋 岩木山
小島 宜子(東北風景)



春 鳥海山の湧き水



紅葉
近藤 敬



直島芸術「Lee Ufan」無限門



錦秋の庭

窪木 英心

<陶 芸>



抹茶茶碗



うさぎ顔貼付け小物入れ

川島 英良



透かし彫り花器



小鹿田焼刷毛目模様大皿

戸谷 和代



小鉢①



小鉢②

永井 信介



「あんどん」



菓子盆

窪木 英心



僕も会話に入れて欲しい“ワン”

西尾 克己



ベルと愛犬はな（絵付け）

守部 實恵



花びん

熊田 文子

<手 芸>



クッション×2
野々山 淑子



袋物



タペストリー・メリークリスマス
稲垣 比佐代



五月みどりティッシュ BOX
加藤 さち子



セーター 羊毛刺しゅう
小川 香代



バッグ（パッチワーク）

バッグ（PP バンド・3 点）
伊藤 初枝



<その他>



押し花
長谷川 聡子



絵手紙
吉川 啓子



四季
岩月 由紀恵



絵手紙
古橋 富美代



干支
濱島 久(切絵)



馬
龍



スズメ
岡野 勤 (バードカービング)



ツグミ



小川 香代



瑠璃光寺五重塔
小島 明



世界一周の旅
池田 雅子



手作り釣り竿
若原 高生

<体験コーナー ペーパークイリング>



新田 元廣	西谷 孝一
小宮山 千恵子	小島 宜子
白木 春美	吉川 啓子
間瀬 芳枝	川島 英良
福永 時継	伊藤 初枝
熊田 文子	岡部 真知子
小島 明	坪井 徹
青山 博美	小川 香代
仁井 淑子	濱口 美代子
石谷 清和	戸谷 和代
市川 正信	佐々山 浩将
長谷川 聡子	北條 道子
加藤 真知子	濱島 久
柘植 節子	加藤 八重子
高橋 慶子	宮前 郁子
川上 茂雄	

<体験コーナー 伊賀組ひも>



新田 元廣	奥村 恵子
白木 春美	小宮山 千恵子
吉川 啓子	川島 英良
福永 時継	伊藤 初枝
熊田 文子	岡部 真知子
小島 明	坪井 徹
青山 博美	小川 香代
池田 雅子	仁井 淑子
濱口 美代子	守部 實恵
石谷 清和	市川 正信
佐々山 浩将	西尾 克己
金丸 正美	水本 進
北條 道子	加藤 真知子
伊藤 雅子	加藤 八重子
石本 佳之	水野 昌代
柘植 節子	宮前 郁子
川上 茂雄	

天白生涯学習センターまつりに参加して ～太極拳同好会～

30期 国際B 馬場 興樹

太極拳同好会は、昨年に引続き9月28日(日)に、2回目のセンターまつりに参加しました。我々の演舞は昨年より15分拡大され、45分間となり、演目も若干内容を変更して、① 皆で不老拳を ② 皆で八段錦と会場の皆さん一緒に1段・4段・8段錦を ③ 経験者7名で24式套路(とらう：中国武術における一連の動作)を演舞しました。



今回のセンター祭りに合わせて、本来の稽古時間を延長し、夏の暑いなか、仲間の皆さんは難しい動きの稽古を熱心に重ねてきました。

稽古内容も型の動きに呼吸を合わせて、段々難しい動きに移っていきました。当日は少しずつ仲間との呼吸が合っ、お互いの気を頂き、気持ち良い演舞が出来ました。また、会場の皆さんと八段錦と一緒に演舞して少しばかり気功太極拳に触れて頂けたと思います。これからも、仲間と一緒に楊名時八段錦太極拳を学び、稽古を通して心と身体の健康に繋がればと思っています。

尚、太極拳同好会はいつでも、何歳からでも始めることができます。入会希望者を待っています。 <連絡先…代表 馬場 興樹 080-1588-1720>



太極拳同好会の演舞に引き続き行われたカラオケ同好会による熱唱の一コマです



楽しむことから始めるフレイル予防 ～ペーパークイリングに参加して～

31 期 生活 B 伊藤 初枝

6月11日(水)天白スポーツセンターで、「いつまでも健康に！」を目指して取り組んできた福祉・介護・健康講座の一環「フレイル予防に役に立つペーパークイリングを楽しもう！」に参加しました。

参加者は36名で、講師には「なごや福祉用具プラザ」の坂田真由美さん他1名をお迎えしました。

初めて耳にする言葉に興味津々で、どんなことをするのだろうと胸をわくわくさせながら会場へ向かいました。

当日は、講師の方からペーパークイリングについて丁寧な説明がありました。それは細く長く切った紙を専用の道具でくるくる巻いて形を作り、それらを組み合わせて花や動物、模様などを表現する「ペーパークラフト」の一種だそうです。



工程は「巻く・曲げる・貼る」だけと、シンプルで初心者でも気軽に取り組めるのが魅力です。パーツの形や組み合わせ次第で表現の幅がひろがり、繊細で美しい作品が生まれるとのことでした。

今回は時間の都合もあり、型抜きのお花や葉っぱ等を使って、はがき大の用紙に貼って作品を仕上げました。各テーブルに分かれて、参加者同士で和気あいあいと楽しく交流しながら作品をスタート。花びら5枚・葉っぱ3枚・花のパーツ2個・大小の真珠の飾り4個、細い紙の同じ材料を使っているにもかかわらず、出来上がった作品はどれも個性豊かで美しく、まるで一人ひとりの思いが込められたアートそのものでした。

制作中は、皆さんの集中した表情や完成した作品を見せ合って笑顔がこぼれる様子がとても印象的でした。手先を使って細かい作業をすることで、脳の活性化にもつながり、まさにフレイル予防にピッタリだと感じました。何より、作品作りを通して自然と会話が生まれ、参加者同士の交流が深まったことが、心の健康にも良い影響を与えているように思います。楽しく交流できる時間は、フレイル予防にもつながる貴重な体験でした。ぜひ、みんなの作品展でその成果をご覧ください。一つひとつの作品には、参加者の思いや工夫が詰まっていて、見る人の心にも温かさが伝わるはずですよ。

今回の講座を通して、ペーパークイリングの楽しさと、健康づくりの新しい可能性を実感することができました。今後も、こうした創作活動を通じて、心も体も元気に過ごしていきたいと思っています。



バス旅行『 忍びの里の文化と伝統工芸を訪ねて 』

34 期 地域 A 加藤 眞知子

7月2日(水)バス旅行に参加しました。最初に訪れたのは土山宿。ガイドさんの案内で昔の面影が色濃く残る宿場を 1 時間歩きました。土山宿の本陣は東海道に現存する三本陣（土山・草津・二川）のなかで、子孫が住んでいる唯一の本陣だそうです。



次の訪問地は伊賀上野。伊賀といえば忍者。伊賀鉄道の駅名も「上野市駅」が「忍者市駅」に変わっている程です。『伊賀流忍者博物館』でイケメン忍者に屋敷のカラクリの説明を受け、俳聖と称された松尾芭蕉の生誕 300 年を記念し建設された『俳聖殿』を見学。それから藤堂高虎の造った『高石垣』を見学後、汗を拭きふき長い石段を歩いて『伊賀上野城』へ。必見ポイントの『高石垣』は上から覗くと、その高いことを実感しました。暑い中、ガイドさんの熱心で丁寧な説明に感謝です。

3 時から伊賀の伝統工芸品である組ひもの体験です。涼しい館内で 1 人 1 台の「丸台」を使って制作開始です。最初は苦戦した組ひも作り。やっと作業の手順が分かってきたと思う頃には出来上がり。世界に一つの物が誕生しました。悪戦苦闘した作品に大満足です。



今回も 9 月のセンターまつり『みんなの作品展』の作品作りが目的の一つの旅でしたが、それは一般の旅ではなかなか経験できない愉しさがあります。

来年のバス旅行もとても楽しみです。



天白区クリーンウォーキングに参加して

37 期 国際A 大槻 繁

6月8日(日)、天白区クリーンウォーキングに参加しました。このイベントは名古屋市が「環境首都なごや」の実現を目指し、地域行事の一環として行う清掃活動です。本年は各々の集合場所から植田大坪公園までの歩道の清掃活動を行い、大坪公園でゴミの分別と集会が実施されました。

天白こじょう会からは例年と違い日曜日の開催で、暑い日だったにもかかわらず総勢 26 名が参加。3 班に分かれ、A 班(12 名)は 8 時 50 分に地下鉄塩釜口駅に、B 班(8 名)は 8 時 30 分に地下鉄植田駅に、C 班(6 名)は 8 時 50 分に植田中央公園に集合し、それぞれ大坪公園に向かいながら沿道のゴミ拾いを行いました。また、名城大学他の学生たち、地元の保育園や企業の方々、天白区の地域の皆さんが参加して集合場所の公園では盛況でした。

私は 2024 年に引き続き 2 度目で、B 班の一員として参加しました。植田駅から歩道沿いの植え込みや排水路のゴミを集めながら公園まで歩きましたが、去年よりゴミの量が多いと感じました。ゴミはたばこの吸い殻が多く、歩道の植え込みの中に空き缶、ペットボトルも多く捨てられていました。店や人が多い駅前通りなのでゴミも多いと思いますが、天白こじょう会の皆さんは熱心に清掃活動を行っておられました。

来年、2026 年は名古屋でアジア・アジアパラ競技大会が開催される年です。今後、少しでもゴミの量が減ることを願っています。



薔薇薫る鶴舞公園にて

37 期 国際A 白木 春美

鶴舞公園クリーンキャンペーンは、6月14日(土)開催予定でしたが、雨で延期となり、6月21日(土)に実施されました。曇り時々晴れの蒸し暑い日となりました。参加者は、天白こじょう会 12 名、39 期陶芸クラス 4 名。

9時45分、開会式。その後、清掃活動開始。ゴミが少ないと聞いていましたが、なるほど通路には吸殻ひとつ落ちていません。それでも低木の茂みの中に、お菓子の袋、飲料のカップなどを見つけました。集合して、皆さんのゴミを集めると、大きなゴミ袋2つと空き缶 10 個程になりました。



11 時、閉会式、そして解散。お疲れさまでした。

今年も無事終了しましたが、疑問が残りました。なぜ、いつもきれいに清掃されているのに、開催するのか？ なぜ、熱中症の危険もある、この時期に開催なのか？ そろそろ考え直す時が来ているのではないのでしょうか。



「こころの絆創膏」配布活動に参加して

38 期 陶芸 永井 信介

9月11日(木)8時から8時30分、地下鉄伏見駅の改札口周辺で、名古屋市健康福祉局健康増進課主管の、自殺防止キャンペーン「こころの絆創膏」配布活動に参加しました。当日は天白区から7名、西区から7名が参加し、通行される人々に一人約100枚を配布しました。鯨城会の子安会長と社会福祉活動の坂野さんも顔を見せていました。準備しているときに地下鉄構内が数分停電する(電車も一時ストップ)というハプニングもありましたが、皆さんの頑張りで短時間に配り終わることが出来ました。



今回、初めてこの活動に参加させて頂きました。出勤前の緊張した面持ちの皆さんに、「名古屋市のこころの絆創膏です」と声を掛けて手渡ししながら、もしこの中に自殺を考えている人がおられたら、一歩踏みとどまって欲しいと願わずにはおれませんでした。先日も電車に飛び込んだというニュースがありました。

自殺する人がまだ後を絶たないこの時代、ささやかですがこの「こころの絆創膏」キャンペーンは、大切な活動だと思った次第です。



令和7年度第一回御幸山ブロック会を開催して

29期 生活A 佐々山 浩将

新入会員との懇親も兼ね、令和7年度第一回のブロック会を、6月12日(木)、木曽路八事店で開催しました。

参加者は11名(内新入会員2名)。開催日の選定を、小生が新入会員の方を優先するあまり、人数が少なくなっていました。新入会員の方を始め皆様にご迷惑をお掛けしたことを、深く反省すると共に、お詫び申し上げます。

そうは言うものの、会そのものは少人数とはいえ、和気あいあいの内に終了することが出来ました。参加頂いた皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。



南天白ブロック会に参加して

38期 美術 岡野 勤

6月13日(金)12時より、新瑞橋の“磯料理 志ツ重”にて開催されました。

南天白ブロック会員数15名の内、20期の先輩方を筆頭に13名(新入会員1名、OB1名含む)の方の参加となりました。

私自身は初めての参加となりますが、ブロック長の杉山さんから、南天白ブロックは女性の比率が高く(15名中12名)、男性の参加が必要ということで、何度もお誘いの連絡をいただきました。先輩方も、海鮮料理とともに、お酒もよく飲まれ、同年代の方々と久しぶりに会い、近況報告などしながら楽しい会となり、20期の方々から、“横の繋がりを深めよう!”とブロック内の集まりとして立ち上げた話など当時の話をいただきました。



会の後半には、今後の会の継続についても話し合い、1～2回/年の頻度の開催、そして場所については、昨年までの特定した場所でなく、食事などが楽しめる場所を随時選定し、継続開催することとしました。また、必要な時の情報交換がタイミング良くできるように、参加者のLINE交換を行い、楽しい交流の場として、期待できそうと感じました。



久方ブロック会食会に参加して

37期 美術 A 間瀬 芳枝

9月23日(火・祝)原5丁目にある「桃園亭」にて久方ブロック会が開催されました。実に7年ぶりとのこと。13名の方が参加されました。今年度よりブロック長になられた小島明さんの司会により、会長の坪井さん、前ブロック長の石本さんの挨拶から始まりました。



久方ブロックは総勢15名のうち男性3名、女性12名の会です。私が入会するまで5年間誰も入る人がいなかったということです。久々のブロック会で、参加された皆様は19期の方から37期までと18年もの幅がありますが、皆さんとてもお元気で、公園の清掃やボランティアなどで活躍されています。「お久しぶりですね」「前はいつお会いしましたか？」と懐かしさでいっぱいのようにでした。

今後は「1年に1～2回はランチ会をしたいと思います」という話が出ておりましたので、次回お会いするのが楽しみです。



平針ブロック会だより

28 期 地域 西尾 克己

令和7年7月27日、第27回平針ブロック会を開催しました。
7・7・27・27・もう一つ77（自分が先月77歳になる）、と偶然ですが縁起の良い日で、とても内容の濃い会になりました。

第一部は22期 三高邦子さんの講演です。三高さんはライターとしてキャリアを積み、取材を通した各界人達との関わりや各地域巡りでの食・ファッション・句作など、幅広い知識をお持ちの方です。講演前に、28期 加藤さち子さん指揮でリラックスエクササイズを皆で行い、和らいだ雰囲気づくりを演出されました。そして講演です。



今回は「生きた、愛した、ずっけた」をテーマに人生を振り返る自分史を語られました。会員と三高さんの知人等36名の聴衆です。話の内容を少しご紹介します。伊勢湾台風で生死の体験をされたこと、夫との出会いのいきさつ。自宅購入時に建設会社が倒産し多額の借金が残ったこと。次はキャリアです。いくつかの社会活動グループでリーダー役を担う。元名古屋市長の本山さんの選挙運動に参加し当選に協力、後の敬老パス制度に貢献できたこと。その後フリーライターとして活動し、多くの経験を積まれたことなどです。

講演について詠まれた一句です。

「久方の トークの行方 青嵐」 姫

三高さん、ありがとうございました。

第二部は浜木綿山手本店に移動し22名での懇親会です。始めに会長の坪井さんから天白こじょう会・鯨城学園の報告等を頂いた後、26期 石川敏彦さんの乾杯発声で会食を始めました。参加者の近況報告など和やかな雰囲気、たっぷり2時間の楽しい時を過ごし、締めは31期 新田元廣さんの指揮により「ふるさと」を皆で合唱し解散しました。

次回は令和8年2月16日です。またお会いいたしましょう。



リラックスエクササイズ 加藤さん ↑



講演中のショット 三高さん ↑

行事予定表（11月～3月） *9月末時点での予定です。変更・中止にご注意下さい。

行 事		実 施 予 定 日 ・ 時 間 等					場 所	担 当 者 (令和7年度)
		11月	12月	1月	2月	3月		
役 員 会		14(金) 14:00 <small>袋詰・リーダー会</small>	6(土) 13:30 役員会	10(土) 13:30 役員会	7(土) 13:30 役員会	6(金) 13:00 <small>袋詰・リーダー会</small>	天白在宅 サービス センター、 生涯学習 センター、 他	坪井 徹 青山 博美 若原 高生
拡大役員会・総会		拡大 15(土) 13:30～				拡大 7(土) 13:00～		
広 報 こじょう会だより ホームページ更新		15(土) 115号				7(土) 116号		川上 茂雄
		随時						
行 事		12(水) 関ヶ原古戦 場めぐり	2(火) 演芸鑑賞 大須演芸場	7(水) 初詣・ 新年懇親会	19(木) 中央卸売 市場見学	17(火) 八事裏山 地域散策		新田 元廣
鯨城会他関連行事		14(金) 40期地域M		23(金) 区会説明会		3(火) <small>こころの絆創膏</small>		
		15(土) 堀川清掃				5(木) OB文化祭		
		28(金) 39期地域M				8(日) <small>ウイメンズ マラソン</small>		
ボ ラ ン テ ィ ア 活 動	植田中央公園 愛護会	毎月第1,3土曜日 (雨天の場合翌日)				9～10時	植田中央公園	坂井 詔男
	戸笠公園愛護会	毎月第3土曜日 (雨天の場合翌日)				9～10時	戸笠公園	杉山 元浩
	天白川緑道清掃	毎月第2金曜日 (雨天の場合翌週、1・8月は休み)				9～10時	天白区役所	小島 明
	天白公園第4 愛護会	毎月第4土曜日 (雨天の場合翌日)				9～10時	天白公園	水野 正弘
	施 設 訪 問	1回/月、日程を調整しつつ実施					あしたの丘	青山 博美
		1回/月、日程を調整しつつ実施					特養ほほえみ	
		イベント応援(先方から今期は不要の連絡)					寿荘	
同 好 会	グラウンド ゴルフ	毎週木曜日				9～12時	植田中央公園	林口 強
	リズム体操 クラブ	毎月1、2、4の月曜日 (祝日や講師の都合で変更あり)				10～11:30	平針新公民館	西 かずゑ
	カラオケ同好会	毎月第1月曜日				14～16時	ジャパソソカ カー/天白	水本 進
	天天会(食事会)	毎月20日				16～18時	てんぐ原店	川上 茂雄
	パソコン研究会	毎月第1、3月曜日				13:15～14:45	生涯学習 センター	金丸 正美
	囲碁同好会	毎月第3水曜日				13～16:30	原コミセン	西尾 克己
	健康ウォーク	毎月第1水曜日					地下鉄原駅 9:30集合	水野 正弘
	麻雀同好会	毎月第1木曜日				13～17時	八事東 コミセン	佐々山 浩将
	太極拳同好会	毎月3回、金曜日				13:30～15:30	原コミセン	馬場 興樹
	ポッチャ同好会	毎月2回、不定期実施					在宅センター他	小島 明



<編集後記>

今年から編集会議に参加して、天白こじょう会全体の活動を徐々に知る事ができました。

(岡野)



来年度から広報担当になる予定のため、今号からオブザーバーとして編集会議に参加しています。これまでどおり皆さまに愛される「天白こじょう会だより」発行のお手伝いができるよう、諸先輩方ご指導をよろしくお願いします。

(西谷)



(間瀬)

(間) 今年の夏は暑かったから食欲なくて、体力が落ちた気がするけどどうしたらいいと思う？

(小) う〜ん、おいしいもの食べて、おしゃべりして、旅行したりして楽しんだもの勝ちだよ



(小宮山)

(間) いいこと言うね、さすが年の功

(小) 一つしか変わらないがね

(間) ははは、そうだった！

「緊急性の高い腎臓疾患が見つかったので専門医による精密検査が必要」という掛かりつけ医からの突然の電話で緊急入院しました。115号の原稿〆切が目前に迫っていたため、坪井会長と間瀬サブリーダーにその後の作業をすべてお任せし、治療に専念しました。編集スタッフのワンチームの活動のおかげで無事発行に到り、ほっとしています。3週間の入院生活で病状は落ち着きましたが、今は落ちた体力・筋力の回復に励んでいます。

(川上)



<編集スタッフ>

発行責任者 坪井 徹

広報リーダー 川上 茂雄

サブリーダー 間瀬 芳枝

編集委員 福永 時継

若原 高生

岡野 勤

青山 博美

小宮山 千恵子

西谷 孝一